

佐賀県警察組織規則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和7年3月11日

佐賀県公安委員会委員長 奥 田 律 雄

佐賀県公安委員会規則第1号

佐賀県警察組織規則の一部を改正する規則

佐賀県警察組織規則（平成6年佐賀県公安委員会規則第5号）の一部を次のように改正する。

次の表に掲げる規定の改正部分は、下線の部分である。

| 改正前 | 改正後 |
|---|--|
| <p>(警務部の分課)</p> <p>第2条 警務部に、次の<u>8課</u>を置く。</p> <p>略</p> <p>警務課</p> <p>監察課</p> <p>略</p> <p>(警務課)</p> <p>第4条 警務課においては、次に掲げる事務をつかさどる。</p> <p>(1) 略</p> <p>(2) <u>警察職員の採用に関すること。</u></p> <p>(3)～(8) 略</p> <p>(9) <u>職務倫理教養に関すること。</u></p> <p>(10) <u>組織の管理者として必要な教養に関すること。</u></p> <p>(11) <u>警察学校等における教養に関すること。</u></p> <p>(12) <u>職場教養に関すること。</u></p> <p>(13) <u>警察術科の訓練、検定及び審査に関すること。</u></p> <p>(14) <u>拳銃等の使用及び取扱いに関すること。</u></p> <p>(15) <u>機関誌の編集及び発行に関すること。</u></p> <p>(16)・(17) 略</p> | <p>(警務部の分課)</p> <p>第2条 警務部に、次の<u>9課</u>を置く。</p> <p>略</p> <p>警務課</p> <p><u>人材育成課</u></p> <p>監察課</p> <p>略</p> <p>(警務課)</p> <p>第4条 警務課においては、次に掲げる事務をつかさどる。</p> <p>(1) 略</p> <p>(2)～(7) 略</p> <p>(8)・(9) 略</p> |

| 改正前 | 改正後 |
|---|--|
| <p>(18)・(19) 略</p> <p><u>2 警務課に、人材育成室を置く。</u></p> <p>(1) <u>人材育成室は、前項第2号及び第9号から第15号までに掲げる事務をつかさどる。</u></p> <p>(2) <u>人材育成室に、室長を置く。</u></p> <p>(3) <u>室長には、警視の階級にある警察官をもって充てる。</u></p> <p>(4) <u>室長は、命を受け、人材育成室の事務を掌理する。</u></p> <p><u>3 警務課に、人事企画官を置く。</u></p> <p>(1) 略</p> <p>(2) <u>人事企画官は、命を受け、第1項第1号、第3号から第6号</u></p> | <p>(10) <u>警察本部各課から集約した総合事務の企画、調整及び推進並びにその事務処理に関すること。</u></p> <p>(11) <u>電子計算機を使用したシステムの開発及び運用に関すること。</u></p> <p>(12)・(13) 略</p> <p><u>2 警務課に、総合事務室を置く。</u></p> <p>(1) <u>総合事務室は、前項第6号、第7号及び第10号に関する事務をつかさどる。</u></p> <p>(2) <u>総合事務室に、室長を置く。</u></p> <p>(3) <u>室長には、警視の階級にある警察官又はこれに相当する一般職員をもって充てる。</u></p> <p>(4) <u>室長は、命を受け、総合事務室の事務を掌理する。</u></p> <p><u>3 警務課に、デジタル化推進室を置く。</u></p> <p>(1) <u>デジタル化推進室は、第1項第11号に関する事務をつかさどる。</u></p> <p>(2) <u>デジタル化推進室に、室長を置く。</u></p> <p>(3) <u>室長には、警視の階級にある警察官又はこれに相当する一般職員をもって充てる。</u></p> <p>(4) <u>室長は、命を受け、デジタル化推進室の事務を掌理する。</u></p> <p><u>4 警務課に、人事企画官を置く。</u></p> <p>(1) 略</p> <p>(2) <u>人事企画官は、命を受け、第1項第1号から第5号まで、第</u></p> |

| 改正前 | 改正後 |
|---|--|
| <p>まで及び第16号から第18号までに掲げる事務をつかさどる。</p> <p><u>4 警務課に、術科指導官を置くことができる。</u></p> <p><u>(1) 術科指導官には、警視の階級に相当する一般職員をもって充てる。</u></p> <p><u>(2) 術科指導官は、命を受け、第1項第13号に掲げる事務の指導に関する事務をつかさどる。</u></p> <p>(情報管理課)</p> <p>第8条 情報管理課においては、次に掲げる事務をつかさどる。</p> <p>(1)・(2) 略</p> <p>(3) 事務能率の増進に関する事。</p> | <p><u>8号、第9号及び第12号に掲げる事務をつかさどる。</u></p> <p>(人材育成課)</p> <p>第4条の2 人材育成課においては、次に掲げる事務をつかさどる。</p> <p><u>(1) 警察職員の採用に関する事。</u></p> <p><u>(2) 職務倫理教養に関する事。</u></p> <p><u>(3) 組織の管理者として必要な教養に関する事。</u></p> <p><u>(4) 警察学校等における教養に関する事。</u></p> <p><u>(5) 職場教養に関する事。</u></p> <p><u>(6) 警察術科の訓練、検定及び審査に関する事。</u></p> <p><u>(7) 拳銃等の使用及び取扱いに関する事。</u></p> <p><u>(8) 機関誌の編集及び発行に関する事。</u></p> <p><u>(9) 前各号に掲げるもののほか、本部長又は警務部長の命ずること。</u></p> <p><u>2 人材育成課に、術科指導官を置くことができる。</u></p> <p><u>(1) 術科指導官には、警視の階級に相当する一般職員をもって充てる。</u></p> <p><u>(2) 術科指導官は、命を受け、前項第6号に掲げる事務の指導に関する事務をつかさどる。</u></p> <p>(情報管理課)</p> <p>第8条 情報管理課においては、次に掲げる事務をつかさどる。</p> <p>(1)・(2) 略</p> <p>(3) 事務能率の増進に関する事 <u>(警務課の所掌に属するものを)</u></p> |

| 改正前 | 改正後 |
|--|--|
| <p>(4) 電子計算組織の運用に関すること。</p> <p>(5)・(6) 略 (運転免許課)</p> <p>第22条 略</p> <p>2 運転免許課に、運転免許試験場を置く。</p> <p>(1) 運転免許試験場は、前項第1号に掲げる事務のうち、運転免許試験に関する事務、新規又は併記の<u>運転免許証の交付</u>に関する事務及び免許の取得時講習に関する事務、前項第3号、第7号及び第8号に掲げる事務並びに同項第10号に掲げる事務のうち、運転免許試験場の管理に関する事務をつかさどる。</p> <p>(2)～(4) 略</p> <p>3・4 略 (警備部の分課)</p> <p>第24条 警備部に、次の<u>3課</u>1隊を置く。 略 警備第二課 <u>警衛警備対策課</u> 機動隊 (警備第一課)</p> <p>第25条 略</p> | <p><u>除く。)</u>。</p> <p>(4) 電子計算組織の運用に関すること <u>(警務課の所掌に属するものを除く。)</u>。</p> <p>(5)・(6) 略 (運転免許課)</p> <p>第22条 略</p> <p>2 運転免許課に、運転免許試験場を置く。</p> <p>(1) 運転免許試験場は、前項第1号に掲げる事務のうち、運転免許試験に関する事務、新規又は併記の<u>運転免許</u>に関する事務及び免許の取得時講習に関する事務、前項第3号、第7号及び第8号に掲げる事務並びに同項第10号に掲げる事務のうち、運転免許試験場の管理に関する事務をつかさどる。</p> <p>(2)～(4) 略</p> <p>3・4 略 (警備部の分課)</p> <p>第24条 警備部に、次の<u>2課</u>1隊を置く。 略 警備第二課 機動隊 (警備第一課)</p> <p>第25条 略</p> <p>2 警備第一課に、外事・国際テロリズム対策室を置く。 <u>(1) 外事・国際テロリズム対策室は、前項第1号から第3号までに掲げる事務のうち、外事、国際テロリズム及びサイバー攻撃対策に関する事務(サイバー犯罪対策課の所掌に属するものを除く。)をつかさどる。</u></p> |

| 改正前 | 改正後 |
|---|--|
| <p>2 警備第一課に、警備指導官を置く。</p> <p>(1) 略</p> <p>(2) 警備指導官は、命を受け、<u>前項第1号及び第2号</u>に掲げる事務をつかさどる。</p> <p>(警備第二課)</p> <p>第26条 警備第二課においては、次に掲げる事務をつかさどる。</p> <p>(1) 警備実施に関すること <u>(警衛警備対策課の所掌に属するものを除く。)</u>。</p> <p>(2)・(3) 略</p> <p>(4) 警衛に関すること <u>(警衛警備対策課の所掌に属するものを除く。)</u>。</p> <p>(5) 警護に関すること <u>(警衛警備対策課の所掌に属するものを除く。)</u>。</p> <p>(6)・(7) 略</p> <p>2～4 略</p> <p>(<u>警衛警備対策課</u>)</p> <p>第26条の2 <u>警衛警備対策課においては、次に掲げる事務をつかさどる。</u></p> <p>(1) <u>第78回国民スポーツ大会及び第23回全国障害者スポーツ大会に係る警備実施、警衛及び警護に関すること。</u></p> <p>(2) <u>前号に掲げるもののほか、本部長又は警備部長の命ずること。</u></p> <p>2 <u>警衛警備対策課に、警衛警備対策官を置くことができる。</u></p> <p>(1) <u>警衛警備対策官には、警視の階級にある警察官をもって充て</u></p> | <p>(2) <u>外事・国際テロリズム対策室に、室長を置く。</u></p> <p>(3) <u>室長には、警視の階級にある警察官をもって充てる。</u></p> <p>(4) <u>室長は、命を受け、外事・国際テロリズム対策室の事務を掌理する。</u></p> <p>3 警備第一課に、警備指導官を置く。</p> <p>(1) 略</p> <p>(2) 警備指導官は、命を受け、<u>第1項各号</u>に掲げる事務 <u>(外事・国際テロリズム対策室の所掌に属するものを除く。)</u>をつかさどる。</p> <p>(警備第二課)</p> <p>第26条 警備第二課においては、次に掲げる事務をつかさどる。</p> <p>(1) 警備実施に関すること。</p> <p>(2)・(3) 略</p> <p>(4) 警衛に関すること。</p> <p>(5) 警護に関すること。</p> <p>(6)・(7) 略</p> <p>2～4 略</p> |

| 改正前 | | | | 改正後 | | | |
|--|-----|----|---|---|-----|----|--|
| <p>る。</p> <p>(2) 警衛警備対策官は、命を受け、前項各号に掲げる事務をつかさどる。</p> <p>(検問所)</p> <p><u>第40条</u> 警察署に、必要により検問所を置く。</p> <p>2 検問所の所属警察署、名称及び位置は、別表第3のとおりとする。</p> <p><u>第41条・第42条</u> 略</p> <p>別表第2 (第39条関係)</p> <p>1 略</p> <p>2 警察官駐在所</p> | | | | <p><u>第40条・第41条</u> 略</p> <p>別表第2 (第39条関係)</p> <p>1 略</p> <p>2 警察官駐在所</p> | | | |
| 所属警察署 | 名称 | 位置 | 所管区 | 所属警察署 | 名称 | 位置 | 所管区 |
| 略 | | | | 略 | | | |
| 〃 佐賀北警察署 | 略 | | | 〃 佐賀北警察署 | 略 | | |
| | 北山〃 | 略 | 佐賀市のうち、富士町(大字上無津呂、大字下無津呂、大字麻那古、大字中原、大字栗並、大字大串、大字大野) | | 北山〃 | 略 | 佐賀市のうち、富士町(大字上無津呂、大字下無津呂、大字麻那古、大字中原、大字栗並、大字大串、大字大野、 <u>大字藤瀬、大字古場、大字上合瀬、大字下合瀬</u>) |
| 〃 佐賀北警察署 | 略 | | | 〃 佐賀北警察署 | 略 | | |
| | 古湯〃 | 略 | 佐賀市のうち、富士町(大字古湯、大字杉山、大字苜木、大字市川、大字小副川(須田)、大字鎌原、大字上熊川(柚 | | 古湯〃 | 略 | 佐賀市のうち、富士町(大字古湯、大字杉山、大字苜木、大字市川、大字小副川(須田)、大字鎌原、大字上熊川(柚 |

| 改正前 | | | | 改正後 | | | |
|----------|----------|------------|---|----------|-----------|------------|----------------|
| | | | 木)、大字藤瀬、大字古場、大字上合瀬、大字下合瀬、大字関屋、大字畑瀬) | | | | 木)、大字関屋、大字畑瀬) |
| | 略 | | | | 略 | | |
| 略 | | | | 略 | | | |
| 〃 伊万里警察署 | 略 | | | 〃 伊万里警察署 | 略 | | |
| | 大久保〃 | 略 | | | 大久保〃 | 略 | |
| | 楠久〃 | 〃 山代町楠久 | 伊万里市のうち、山代町(楠久津、福川内、楠久、城、峰のうち、国道204号線沿いの部分を除く。) | | | | |
| | 浦の崎〃 | 〃 立岩 | 伊万里市のうち、山代町(立岩、西分、東分、西大久保、野々頭) | | | | |
| | 略 | | | | 略 | | |
| | 山代〃 | 略 | 伊万里市のうち、山代町(久原、鳴石、峰のうち、国道204号線沿いの部分) | | 山代〃 | 略 | 伊万里市のうち、山代町 |
| 略 | | | | 略 | | | |
| 〃 武雄警察署 | 若木警察官駐在所 | 武雄市若木町大字川古 | 武雄市のうち、若木町 | 〃 武雄警察署 | 武雄北警察官駐在所 | 武雄市若木町大字川古 | 武雄市のうち、若木町、武内町 |
| | 武内〃 | 〃 武内町大字真手野 | 武雄市のうち、武内町 | | | | |

| 改正前 | | 改正後 | |
|-------|---|-------|---|
| | 略 | | 略 |
| 略 | | 略 | |
| 3～5 略 | | 3～5 略 | |

別表第3を削る。

附 則

この規則は、令和7年4月1日から施行する。